

メタクリル樹脂用ジクロロメタン代替

接着剤の検討

表面・化学技術グループ 安田 健
TEL : 03-5530-2630

メタクリル樹脂用の接着剤ジクロロメタンに代替できる可能性のある溶剤について安全面、接着強さおよび接着時間を影響因子として検討を行った。

内容・特徴

メタクリル樹脂用の接着剤として、労働安全衛生法^[1]の特定化学物質に規定されていない溶剤について、接着強さ、接着時間について見当を行った。

表1 各種溶剤の接着時間

溶剤名	接着時間
ジクロロメタン	約1分
ベンジルアルコール	5分以上
ギ酸エチル	約3分
ニトロエタン	約2分
氷酢酸	約5分

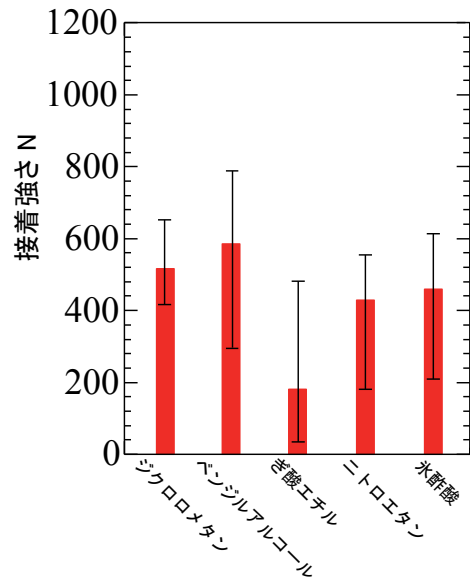


図1 各種溶剤での接着強さ

従来技術に比べての優位性

①作業中にドラフトなどの設備がいらないため、設備投資の必要がない。

予想される効果・応用分野

- ①新しいメタクリル樹脂用の接着剤の提案
- ②設備投資のいらない作業の提案

提供できる支援方法

- 受託研究
- オーダーメイド開発支援

知財関連の状況、文献・資料

➢ 文献・資料

[1]例えば
<https://www.jaish.gr.jp/anzen/hor/hombun/hor1-1/hor1-1-1-m-0.htm>

共同研究者 城南支所 藤巻康人
 ※本研究は一般社団法人石油化学工業協会 メタアクリル委員会からの依頼を受け実施いたしました